

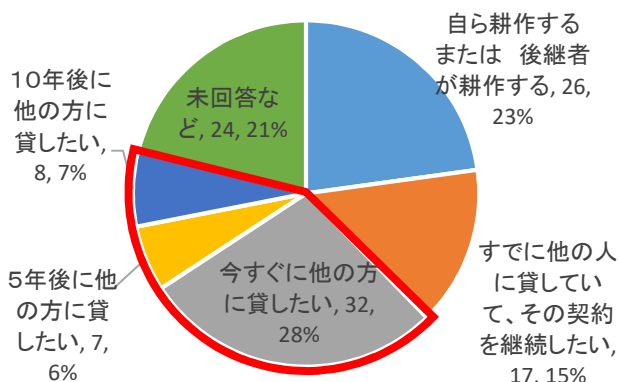
八木沢地区での農地の利用および農業基盤整備に関するアンケート調査 結果報告

アンケート対象人数:所有者が八木沢の方97名 うち回答者79名 回答率81.4%

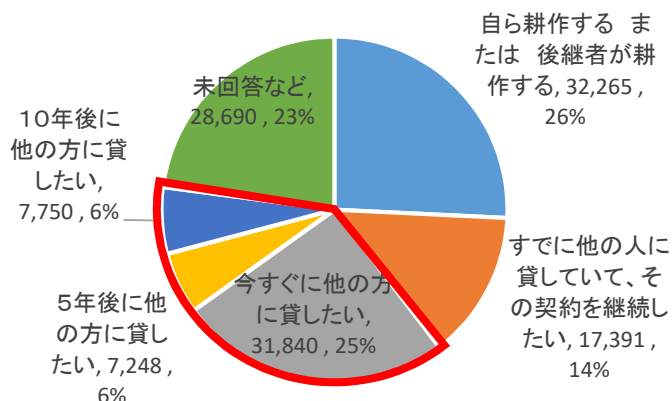
アンケート対象面積:125,184㎡(263筆) うち回答面積 106,552㎡(222筆)

【問 農地の今後の利用意向について、一筆ごとに、利用意向を教えてください。】

人 数(人 %) (重複あり)



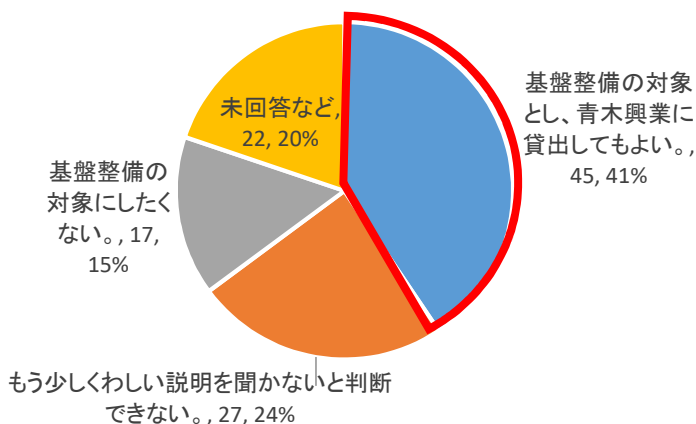
面 積(㎡ %) (重複あり)



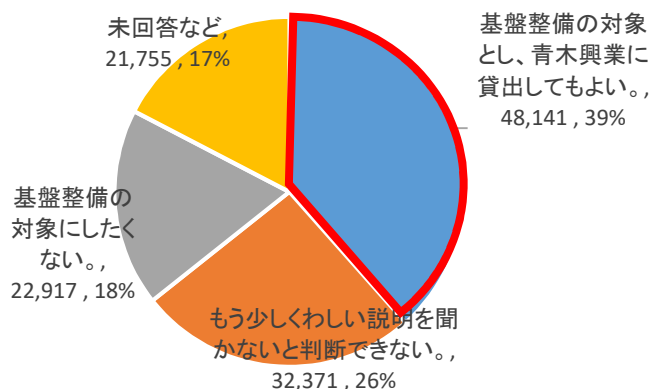
約4割の方が、「今すぐ」「5年後」「10年後」に他の方へ貸出したいという意向でした。
面積では、46,838㎡が貸出したいという意向でした。

【問 基盤整備に対する基盤整備意向を教えてください。】

人 数(人 %) (重複あり)



面 積(㎡ %) (重複あり)



「基盤整備の対象とし、青木興業に貸出してもよい」という回答が約4割、面積で48,141㎡となりました。一方、「基盤整備の対象にしたい」という回答の面積も22,917㎡ありました。

【自由意見】

「小池地区は地盤が低い為、盛土する場合は、津波対策・豪雨対策・河川対策をどのように行うかが重要な課題」など小池地区に関する意見、「詳しい説明を聞かないと判断できない」という意見が複数ありました。

このアンケート結果も踏まえ、地区外に在住の方へのアンケートや基盤整備の実現性を検討のうえ、住民向け説明会の開催し、地域の皆様のご意見を再度伺いたいと考えておりますので、引き続き、ご協力をお願いいたします。

農業政策の質問⇒伊豆市産業部 農林水産課

0558-72-9892 木口・宮内

基盤整備の質問⇒静岡県東部農林事務所農村整備課

055-920-2165 河村

出された意見や質問に対する回答

①結果はどのように扱うのか？今後、どうするのか？

(回答)

「整備の対象にしてもよい」という回答が4割ほど得られたので、引き続き検討を行っていきます。現在、地区外に居住する方へのアンケートを実施しています。地区外に居住する方のご回答も踏まえ、今後、説明会を開催して、地区の皆さんに説明し、事業が実施可能かどうかを検討していきたいと考えています。

②水田を畑にする整備以外に、道路の拡幅や排水路の改修することは可能か？

(回答)

どの路線を対象とするかは、十分な検討が必要ですが、営農条件の向上に必要な道路や水路の改修については、事業で整備することも可能です。ただし、事業費に上限があるので、要望箇所がすべて整備できるわけではありません。

③水田を畑にする整備だが、すでに畑になっている農地を整備対象とすることは可能か？また、水田のままにして、自分で耕作したい人もいると思うが、どう考えるか？

(回答)

畑については、一部であれば整備対象とすることが可能です。水田のままにすることも、一部であれば可能です。ただし、貸し出しをせずに自ら耕作する場合、長期的な耕作者が確保されていること、事業にかかる負担金を誰が支払うかなどの調整が必要となります。

④アンケートの範囲に入っていない農地も整備対象とすることができるか？

(回答)

今回のアンケートでは、アンケートを実施する範囲として決めただけで、これで整備範囲が決定したわけではありません。5反(0.5ha)以上のまとまりがある農地であれば、整備の対象として検討することができます。

⑤事前に説明会を開催したのち、アンケートをとった方がよかったのではないか？

(回答)

農地の基盤整備に関しては、行政が整備する範囲を決定することはできず、農地の所有者の意向がとても重要です。このため、八木沢地区での整備を検討できるかどうか、まずは八木沢地区にお住みの皆さんの意向を確認したいと考え、アンケートから実施させていただきました。

結果、「説明を聞かないと判断できない」など、多数のご回答・ご意見いただきましたことにつきましては、申し訳ありませんでした。今後、アンケートの結果を踏まえ、説明会を開催したいと考えていますので、引き続き、ご協力をお願いいたします。